先輩の作文　下書きNo,1 　今泉凜 　2月１２日

千彩先輩

千彩先輩は私の女子バスケ部の先輩だ。先輩はいつも明るくて笑っているというイメージがある。バスケの試合のときの真剣な表情と、みんなで話しているときのニコニコとした表情のギャップがすごく印象に残っている。そんな先輩は、毎朝一人でコツコツと朝練をしていた。その努力が実ってか、中学校でバスケを始めたと思えないぐらいうまい。綿塩も朝練や柔軟をしようと思うのだが、続かない。先輩がなぜ努力を続けられるのかを知りたいと思った。

今泉　凜

詩織先輩

　詩織先輩はいつもニコニコと笑顔だ。この笑顔のためか、すごく癒される雰囲気を醸し出している。笑顔があると人への印象がよくなると聞いたことがある。私もなるべく笑顔を心がけているが、嫌なことがあったときや少しムカついたときなど、よく顔に出てしまう。詩織先輩はムカついたときなども笑顔をキープしているのかがすごく気になった。

　また、文化発表会などの劇で私たちから見ると正反対の役柄を堂々と演じきっていた。そこで、詩織先輩にとっての「演じる」ということはどういうことなのか聞いてみたいと思った。